

第5学年「総合的な学習の時間」学習指導案

単元名「見つめよう！わたしたちのまちを ～環境新聞づくりから～」（30時間）

1 こんな子ども達だから

○ 本学級の子どもたちは、他校でも取り組みがなされているように牛乳パックのリサイクルのために牛乳パックを洗ったり、ごみを減らすために、使った紙やビニル袋を再利用したりなど、環境に配慮した活動を行ってきている。しかし、その活動は自ら問題意識をもって行ってきたとは言い難くなぜそういった活動が大切なのか漠然と理解してはいるものの、自分のこととして主体的に行動している子は少ない。

○ これまでに子どもたちは、4年生の社会科で水やごみについて学習しており、水の大切さやごみ問題の重大性に気付いている。また、総合的な学習の時間においては、校区の自然環境や様子についても学び、○○○校区は自然環境に恵まれた住みよい街であることに気づき、そこには様々な人のたらしきがあることを理解している。

さらに、これまでの学習において、地域の中で様々な「人・もの・こと」と出会いながら課題をもち、追究活動を行って問題解決に取り組んできた。そして自分にできることを考え、自分なりに行動化しようとする態度は育ってきている。しかし、追究活動の意欲や取り組みには個人差があり、途中で課題意識が途切れたりして、一人一人の追究が主体的なものになるまでには至っていない。

2 こんな教材で

○ 自分の住んでいる地域の環境について調査し、環境を守るために取り組んでいる人々の工夫や努力を知り、社会や自然と関わろうとする自分のありかたを考え、実践する態度を育てることは、次の点から価値があると考えられる。

・既習の学習を生かしたり、身近な環境問題を取り上げることで、追究してみたいという意欲を持たせることができる。

・地域の人材を生かして、情報を収集し、それらの人々と子どもが直接ふれあい、交流することで地域の一員としての自覚を高めることができる。

・地域の自然や社会事象を通して、他教科との関連も考慮しながら、環境問題という今日的な問題について考えさせることができる。

・友だちとの学び合いを通して、一人一人の課題意識を学習活動の中で高めていくことができる。

・身近な地域の中で追究活動を行い、学びを生かして地域社会に働きかける活動をするにより、自分の成長を感じ、自分に自信をもつことができる。

3 こんな子どもの姿をめざしたい

○ 新聞の環境問題の記事をもとに身近な地域の環境問題に関心をもち、解決の取り組みについて地域の人々とかかわりながら追究することができる。 **【課題設定・問題解決の能力】**

○ 身近な環境問題に関する情報を地域の人から取材する活動を通して、自分の住む地域の環境に進んでかかわっていこうとすることができる。 **【主体的・創造的な態度】**

○ 追究したことをもとに環境新聞を作成・発行し、身近な環境を見直すための情報の発信を行うことができる。 **【学び方やものの考え方】**

4 そのためにこんな方法で

- 新聞ノート（新聞記事のスクラップ帳）を活用して，朝のスピーチの際にニュースを話題として扱い，日常的に新聞記事やニュース等に触れられる環境づくりをして，社会事象に対する関心を高めておく。
- 国語科や社会科との関連を図り，新聞がつくられるまでの過程における人の工夫や努力にも触れながら実際に新聞づくりを体験する活動を通して，環境問題への課題意識を連続・発展し，身近な環境問題へと目を向けられるようにする。
- 自分の課題を解決するために，課題別グループごとに話し合いながら取材計画を立て，主体的に追究活動が行えるようにする。
- 新聞記者として活躍されている方をゲストティーチャーとして招き，地域の環境問題の取材方法や新聞づくりの留意点について聞き，自分たちの追究活動に生かしていくようにする。

5. 単元計画

配時	学 習 活 動 と 内 容	教師の指導・支援と留意点	評価規準<評価方法>
3	<p>1. 自分たちが暮らす社会では多くの環境問題があり、深刻化してきていることに気づき、中心課題を設定する。</p> <p>(1) 新聞ノートをふりかえり、社会では様々な問題が起きていることに目を向ける。</p> <p>(2) 環境に関する記事を探し、みんなで見合う。 ○ これまでにつくった新聞ノートから ○ 新しく集めたものから</p> <p>(3) 自分たちの校区の環境問題について知る。</p> <p>(4) 中心課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>身近な地域の環境問題について取材し、自分たちの環境新聞をつくろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまで自分がつくってきた新聞ノートから、社会ではどんな問題が起きているか整理する。 ○ どんな環境問題があるか整理して考えさせる。 ○ 3年生や4年生の時に住みよい〇〇〇校区について学習してきたことを想起させる。 ○ 自分の校区を歩かせ、環境に関する「人・もの・こと」について見つけるようにさせる。 ○ 自分たちの校区にも新聞記事になるような環境問題があったことを、新聞記事を提示して知らせる。 ○ 新聞記事から問題をつかんだことをもとにして自分たちも新聞をつくってみようという意欲をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の新聞ノートをふりかえることができる。 ○ 新聞ノートから環境についての記事を探すことができる。 ○ 環境問題についての新聞記事を紹介することができる。

<p>3</p> <p>2.</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>2</p> <p>3.</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>1</p> <p>4.</p> <p>△</p> <p>本</p> <p>時</p> <p>▽</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>8</p> <p>5.</p> <p>(1)</p>	<p>2. 中心課題をもとに自分の課題をつくる。</p> <p>(1) カードに自分が新聞記事にしてみたいことを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみを減らすための努力 ・リサイクルについて ・校区の環境対策 <p style="text-align: right;">など</p> <p>(2) カードを出し合って課題別グループをつくる。</p> <p>3. 環境問題について取材する方法について知る。</p> <p>(1) 新聞がつくられる過程を知る。</p> <p>(2) 新聞記者として活躍されている方に取材のしかたや留意点を中心に、新聞作りについて話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 具体的に詳しく、正確に話を聴き取ること ○ 礼儀に気をつけること ○ どうしたらよい記事になるかを工夫すること ○ 自分にとって身近な内容 ○ ねらいを絞ること <p style="text-align: right;">など</p> <p>4. 課題別グループごとに取材計画および学習計画を立てる。</p> <p>(1) 取材の内容を明確にし、いつ、どこへ、何を取材に行くか話し合う。</p> <p>(2) グループの計画を発表し、今後の学習の進め方を明確にして、学習全体の見通しをもつ。</p> <p>5. 課題解決のための追究活動をする。</p> <p>(1) グループごとに取材を行う。</p>	<p>○ これまで集めた新聞記事をもとに、自分が取材して記事にしたいことを考えさせ、それを自分の課題とさせる。</p> <p>○ 課題別のグループを取材班とし、グループごとに新聞をつくることを知らせる。</p> <p>○ 教師との相談も入れながら自分の課題や考えを明確にさせる。</p> <p>○ 学習カードに記入することにより新聞づくりの過程を明確にさせる。</p> <p>※ 目的や内容等を事前に打ち合わせておく。</p> <p>○ 前時のゲストティーチャーの話をふりかえらせ話し合いを進めるようにする。</p> <p>○ 取材にかかる時間や実施時期を知らせ、学習計画表に話し合った計画を記入させる。</p> <p>※ 安全に配慮して、グループごとに教師が引率する。</p> <p>○ 追究の途中に、教師と相談する場を設ける。</p>	<p>○ 新聞ノートや前時の学習カードを見ながら考えることができる。</p> <p>○ 学習カードに新聞記事にしてみたいことを書くことができる。</p> <p>○ 自分の課題とすることを根拠をもとに発表することができる。</p> <p>○ 新聞がつくられる過程を学習カードに記入することができる。</p> <p>○ 新聞づくりに携わることの生きがいを感じ取ることができる。</p> <p>○ 取材のしかたについて、メモをとりながら聞くことができる。</p> <p>○ 取材のための話し合いに積極的に参加することができる。</p> <p>○ ゲストティーチャーの話をふりかえり、生かそうとすることができる。</p> <p>○ 話し合いの結果を具体的に記入することができる。</p> <p>○ 取材計画に従って協力しながら取材を進めることができる。</p>
--	--	---	--

(5) 本時の展開

学 習 活 動 と 内 容	教師の指導・支援と留意点	評価規準<評価方法>
<p>1. 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">めあて グループで話し合い，取材計画を立てて学習の見通しをもとう。</p> </div> <p>2. それぞれのグループの課題を発表する。</p> <p>3. 水谷さんの話から取材のポイントをふり返る。</p> <p>4. グループで，具体的に話し合い取材計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・いつ ・どこに ・何を ・持って行く物 ・注意すること </p> <p>4. グループの取材計画を発表する。</p> <p>5. 取材をした後の学習の進め方について全体で話し合い，学習全体の見通しをもつ。</p> <p>6. 自分の学習計画表を整理してまとめる。</p> <p>7. 教師の話聞き，今日の学習のふりかえりを書く。</p>	<p>○ 前時学習を想起させる。</p> <p>○ 課題とともになぜその課題にしたのか，その根拠も述べさせる。</p> <p>○ 取材に出かける前に大切なことを整理する。</p> <p>○ 今週は先生と相談し，取材先に連絡を取ることを確認させる。</p> <p>○ ゲストティーチャーの話念頭に置きながら話し合いを進めるようにさせる。</p> <p>○ 自分のポートフォリオをふり返りながら，それをもとに話し合いに参加させる。</p> <p>○ 取材にかかる時間について知らせる。</p> <p>○ 校区を中心とした「身近な地域」を意識させる。</p> <p>○ 学習カードに計画を記入させる。</p> <p>○ 子どもたちに，ある程度今後の進め方を考えさせ，足りないところは補い，無理な計画は修正を加えるようにする。</p> <p>○ 拡大した学習計画表に書き込み，全体が共通に理解できるようにする。</p>	<p>○ 前時にしたことを発表しようとするができる。</p> <p>○ 課題を明確にすることができる。</p> <p>○ 話し合いに積極的に参加することができる。</p> <p>○ ゲストティーチャーの話を生かそうとすることができる。</p> <p>○ 話し合いの結果を具体的に記入することができる。</p> <p>○ 計画表をもとにわかりやすく発表することができる。</p> <p>○ 学習の進め方を考えることができる。</p> <p>○ 考えたことを発表することができる。</p> <p>○ 学習計画表にまとめることができる。</p>

6. 本時指導案

(1) 単元名「見つめよう！わたしたちのまちを ～環境新聞づくりから～」 本時(9/30)

(2) 目指す子どもの姿

- グループの友だちと話し合い、協同して取材計画を立て、学習の見通しを持つことができる。 【課題設定・問題解決の能力】

(3) 本時指導の考え方

前時までに子どもたちは、環境新聞をつくるために自分の課題を設定し、取材班としての課題別グループに分かれている。また、校区にお住まいの新聞記者から新聞がつくられる過程や取材のしかたについての話を聞いている。

そこで本時は、「どうやって」という方法と、「どのような道筋で」といった見通しにかかわる内容も課題づくりの一つとして大切にしたいと考え、課題別グループごとに取材計画を立てることにより、子どもたちが主体的に追究していくために見通しのある学びの道筋をつくっていかうとするものである。

そのために、前時に聞いたゲストティーチャーの話をもとにして、グループで話し合いながら学習の進め方を決め、活動の見通しをもたせるようにする。そして、今後の学習の進め方を明確にして、学習全体の見通しをもたせるようにしたい。

(4) 用意するもの

[児童] 学習カード ポートフォリオ

[教師] 前時までの学習の流れ図 学習計画表